

## 平成24年度の各部門の事業報告

### ケアハウスあさひ鰯桜苑・あさひ鰯桜苑デイサービス・居宅介護支援事業

\* ケアハウス・デイサービス・居宅介護事業においては、次のとおりであります。

1. ケアハウスについては、他の施設への転居及び死亡による退去等が9名ありましたが、新たに8名が入居しております。今年1年間の延べ入居者数は前年度より1名減少いたしました。  
また、デイサービスの利用者についても、前年度より3名減少いたしました。
2. デイサービスと居宅介護支援事業については、共同事業であり、居宅介護事業において勧誘した要介護者のケアプランに基づき、デイサービスにおいて介護サービスを行っております。  
居宅介護支援事業の平成24年3月末の利用者延べ152名、平成25年3月度の利用者延べ301名でした。  
149名の顧客の増加となりました。  
なお、居宅介護事業においては、当デイサービスに全員を紹介することはできません。
3. ケアハウス・デイサービス及び居宅介護支援事業の経費の増加は次のとおりです。
  - ①. 居宅介護支援事業が平成22年度12月に開設しており、順調に顧客が増加しております。  
そのための、営業等の経費の支出が増加しております。
  - ②. ケアハウスの入居者及びデイサービスの利用者の健康管理を考慮して、万が一に備えて看護師2名の勤務日数を増やしております。
4. 消防・給水・風呂場・エレベータの定期的な取替・各設備の修理費用等の臨時費用の支出及び車両のリース費用等であります。(経費負担割合 ケア75%・デイ25%)
5. 防災に関する食糧(500食分)、自家発電機、防災保温シート等の購入を双方でしております。
6. 保坂理事長よりデイサービスに機能訓練付カラオケセットを寄附していただきました。
7. 最終的な活動収支差額は、ケアハウスは 3,728千円の黒字となりました。  
デイサービス及び居宅介護事業は、残念ながら3,121千円の赤字となっております。

### 富士川町鰯沢デイサービス

\* 鰯沢デイサービスにおいては、次のとおりであります。

1. 利用者が死亡、特養及びショートステイへの入居等により利用者が427名と大幅に減少しましたが、新規先については、前年度15名が18名と3名が増加しておりますので、今後は収入増となる見込みです。
2. 車両の入替(2台)による減価償却費が増加しております。(償却額1,218千円)
3. 機器等が故障して20万円未満は当方の修理費となり、臨時的に修理費用の支出が発生いたしました。  
20万円以上の修理費用は富士川町の負担となります。
4. 前年度のかじかの湯の補助及び共有部分の経費増の支出がありました。
5. 平成24年度は、利用者の減少及び臨時的費用が重なりましたので、決算状況は3,889千円の赤字となっております。

## かじかの湯

\* かじかの湯においては、次のとおりであります。

1. 平成23年3月期 47,506名・平成24年3月期 39,001名で(休館後の8か月)  
平成25年3月期は49,991名の利用者となりました。
2. 昨年度の町からの補助金は、600万円でしたが、今年度は430万円となっています。(入湯税分)
3. 利用者数の大幅な増加は場所的に困難でありますので、食事の充実を図り利用者が出来るだけ長い時間休憩して1人当たりの販売単価を引き上げています。その効果は無尽会及び宴会等が増えており、食堂の売りに貢献しています。  
なお、調理人は湯とデイサービスの兼務であります。
4. 今年度は石油及び電気料の値上げがあるとともに予想以上に冬の外気温度があがらず灯油及び電気量の使用が多くなりました。
5. そのための工夫として、営業時間の変更を行いました。  
夏時間 平日は午前10時から午後8時まで  
金、土日及び祝日は午前10時から午後9時まで  
冬時間 11月から4月20日までは1時間夏時間より短縮しております。
6. 昨年から10回利用で1回無料の券を発行しておりますが、15回利用に変更いたしました。
7. 3月19日開催の役員会において説明いたしましたが、保坂理事長より500万円の寄附を頂いた結果、今年度の決算は167千円の黒字となっております。
8. 次年度はより一層の経費削減と営業の強化を図り、黒字になるよう努力いたします。